

平成25年度 学校法人 田蓑学園 佃幼稚園 事業報告書

【平成25年4月1日から平成26年3月31日まで】

1. 法人の概要

①名称：学校法人 田蓑学園【昭和30年2月25日幼稚園設立】（昭和54年7月10日学法認可）

②住所等：大阪府大阪市西淀川区佃2丁目8番2号

電話番号 06-6471-3579

ホームページ <http://tsukuda-kinder.com/>

メールアドレス tsukuda_youchien@nifty.com

③設置する学校

佃幼稚園 定員：355名

実員：266名（H25.5.1現在）

④理事長氏名 平岡 努

理事6人、評議員15人、監事2人 定例理事会年3回開催

⑤教職員の状況（今年度末時点）

教職員数19人（育休教員に代えて契約雇用あり）。退職者3人、次年度新規採用者2人。

2. 事業の概要

①教育目標

- ・健康で明るく
 - ・豊かな心情をもつ
 - ・正しい社会的態度を身につける
 - ・仲良く伸び伸びと活動する
 - ・自然の恵みと親の恩に感謝する
- 当幼稚園ではこんな子どもに育てたいと願っています。
- ・丈夫な体で力いっぱい活動する子ども。
 - ・自分で考え、がんばってする子ども。
 - ・友達と仲よく生き生きと遊ぶ子ども。
 - ・はっきりものを言い、人の話も良く聞く子ども。
 - ・まわりのものに興味や関心をもち、よく見よく考える子ども。
 - ・生活の中で創意工夫し、楽しんで表現する子ども。
 - ・自然に親しみ、美しいものに感動したり感謝する子ども。

指導の方針

一人ひとりの幼児の発達段階や特質をよく把握し、常に愛情深くきめ細かい援助、指導に務める。環境を整え、幼児の主体的な活動が発展するよう工夫する。遊びを充実し、感動ある豊かな経験を通して社会性、自立性の芽を育てていく。友達との関わりを大切に、異年令の交わりも育てるようにする。自然に親しみ、感謝や感動の気持ちを中心にやさしい心情と豊かな創造性を養う。全教職員それぞれの特性を生かしながら力を合わせると共に、家庭ならびに地域との連携を密接にして、まとまった指導力を発揮する。

②定員・実員学年内訳（過去5年の推移、各年5/1現在）

年 度	3歳児		4歳児		5歳児		合計
	学級数	園児数	学級数	園児数	学級数	園児数	園児数
定員	3	75	4	140	4	140	355
H21	4	87	3	98	4	133	318
H22	4	100	4	132	3	93	325
H23	4	97	4	116	4	133	346
H24	3	75	4	105	4	111	291
H25	4	79	3	88	4	99	266

③保育時間

月～金曜日：午前9時00分～午後2時

給食日：月、水、木、金曜日

④保育料及び諸経費

- ・保育料 : 27,000円/月（昼食に関わる費用を含みます）
- ・ふたば会（保護者会）会費 : 300円/月
- ・施設設備費 : 3,000円/月（バス利用者のみ）

⑤入園時の費用

- ・入園料 : 30,000円（3・4歳児）（5歳入園児免除）
- ・施設費 : 40,000円（3・4歳児）（5歳入園児免除）

⑥ホームクラス（預かり保育）

- ・平常保育日 月～金曜日：午前8時～午前9時
午後2時～午後7時まで

⑦キンダーカウンセラーの実施

月1回（年間12回実施）、臨床心理士の先生を招き、カウンセラー事業を行う。

- ・保護者のカウンセラー。（保護者に限らず、教諭、地域の方など限定なし）
- ・園児の場合は自ら相談できないのでカウンセラーの先生に幼児の様子を見ていただき、保育者に助言をいただく。

⑧行事の実施状況

- ・ 4月：始業式、入園式、参観（年中少）、個人面談、親子遠足
- ・ 5月：参観、お誕生日会、内科検診、耳鼻科検診、尿ぎょう虫検査
- ・ 6月：参観、個人面談、カレーの日（収穫祭）、歯科・眼科検診、避難訓練、プール開き
- ・ 7月：七夕参観、お誕生日会、みこし曳き、終業式
- ・ 8月：宿泊保育、夕涼み会、夏季平常保育
- ・ 9月：始業式、ぶどう狩り（年中）、園外保育（年少）、参観、お誕生日会、避難訓練
- ・ 10月：運動会、いもほり（年長）、一日動物村
- ・ 11月：七五三参り、みかん狩り（年長）、お誕生日会、個人面談、観劇会
- ・ 12月：おもちゃつき、発表会、クリスマス会、終業式、自由当園日
- ・ 1月：始業式、参観、お誕生日会、避難訓練
- ・ 2月：まめまき、作品展、個人面談、すもう大会
- ・ 3月：ひな祭り、お誕生日会、お別れ会、終業式、卒園式

⑨研究指定園事業

平成 24 年、25 年度の 2 カ年、大阪市教育センター主催研究指定園事業に取り組む。

「夢中になれる遊びの展開を考えるー集団遊びの中で、意欲的に体を動かし、友だちと楽しむ育ちへー」と題し、1 年次は事例を通し教師間で気付き学び得たことを、まとめ共有した。

2 年次の今年度は、研究成果が紀要にまとめられ、2 月に研究発表を行った。

⑩主な事業の目的・計画

- ・特記事項なし

⑪計画等の進捗状況

- ・簡易エレベーターの設置する長期計画については、新園舎にエレベーターを設置することにより当初の目的は達せられた。しかし、新園舎は旧園舎と別棟であるため、2 階ではつながっておらず、クラス編成に考慮を有し、また旧園舎でプレイルームホームクラス用の部屋があるため、簡易エレベーターの設置は今後も検討課題とする。

2. 財務の概要

①財務状況の説明

過年度建て替えに伴う長期の借入を要し、継続返済中であるが、定期貯金を担保としている為、園経営における不安要素は低いといえる。

通常事業においては、健全経営であり、借入の利率も低いため当年度の消費収支は黒字である。